



様式第8号（第11条関係）

市民政策提案書

平成26年 8月 15日

（宛先）むつ市長

住所
提案者 氏名
電話

むつ市広報広聴活動事務取扱規程第11条の規定に基づき、下記のとおり市民政策提案をいたします。

記

- 1 政策提案題名【世代を跨いだ地域交流会】
（施策項目名）【地域コミュニティの構築】

2 現状と問題点

●現状

- ・携帯ゲーム機・スマートフォンの普及
- ・核家族の増加・高齢化社会

●問題点

- ・携帯ゲーム機・スマートフォンの普及などによるコミュニケーション能力の低下。
- ・核家族の増加により、世代の違う人との交流が少ない。

3 政策提案内容

- ・幼稚園（保育園）や小学校などの行事の一環として、高齢者と交流をする機会を設ける。
- ・高齢者側の参加者は任意で、老人ホームや地域の人に広告を配って知らせる。
- ・スタッフは老人ホーム側から数人、幼稚園（保育園）・学校側から数人、その他ボランティアで募集する。

- ・数ヶ月に1回定期的に行う。
- ・行事の内容は、折り紙・絵・対話など、世代に関係なく楽しめるもの（子どもと高齢者がお互い楽しめるもの）を主として行う。

4 予想される効果

- ・小さい頃から高齢者の人と密接に関わることにより、世代の違いに左右されることなくコミュニケーションを取ることができる（コミュニケーション能力の上昇）。
- ・高齢者の方はこの行事を「生きがい」にする。
→生きがいづくりの手助けにつながる。

5 実施に必要な経費

(1回につき)

- ・行事を行う施設の借用代
- ・参加者運行バス代
- ・材料費（折り紙、紙、色鉛筆 etc...）
- ・その他